

レイルヨーロッパ主催のイベント 「RIDE 2012」が成功裡に終了

2012年5月

レイルヨーロッパの国際販売網の主要パートナーが全世界から集結するイベント「RIDE 2012」(Rail Europe's International Distribution Event)が3月20日と21日にパリで開催されました。参加者は150名を超え、プレゼンテーションや最新の鉄道事情の紹介などにより、「RIDE 2012」は盛況のうちに終了しました。



「当社のパートナー各社をこのような素晴らしいイベントに招待することができ、またRIDE 2012が成功裡に終了したことを大変嬉しく思います。競争がますます激しくなる状況下において、専門知識や最新の情報を共有することは、国際的な鉄道販売網の状況を理解する上でも重要であるといえます」とレイルヨーロッパのCEO、ピエール・ステファン・オスティはコメントしています。

イベントには45社以上の販売総代理店(GSA)が出席し、レイルヨーロッパの販売網に対するプロフェッショナリズムとコミットメントを強調しました。ヨーロッパ圏における鉄道網の大きな改変直前の開催にも関わらず、多くの鉄道会社(*)が参加し、国際市場の重要性と鉄道会社の顧客に対する関心の高さが証明されました(2011年、200万人以上の旅行者がレイルヨーロッパを通じて鉄道チケットを購入しています)。

2日間にわたり行われたイベントは、プレゼンテーションのほかに、参加者同士の交流を深めるセッションを設けることで参加者は視野を広め、自身の考えを共有する理想的な機会となりました。

プレゼンテーションは販売開発、市場動向などを始めとする幅広い内容で構成され、ケーススタディでは最も優れた事例が紹介されました。また、オンラインブッキングサイトや革新的な「レイルヨーロッパ・コネクション(Rail Europe Connexion)」キャンペーンの展開によって、「いかにして販売網に付加価値をつけるか」が焦点となりました。スイス国鉄、フランス国鉄、ドイツ鉄道、イタリア鉄道の幹部らを迎えたレイルヨーロッパ・アワード授賞式、および今後の国際販売網に関する公開討論会の後、RIDE 2012は幕を閉じました。



RIDE 2012では、以下の各国で法令の改変があった鉄道に関する情報と新たに導入されるサービスや商品に関する発表もありました。

- ▶ ドイツ鉄道（DB）の新商品「ジャーマンレイルパス エクステンション」は、DB が運行する国際鉄道網とバスを利用してドイツ国外へも旅行が可能
- ▶ 旅客輸送会社（NTV）が運行するイタリアの新たな高速列車「イタロ」
- ▶ イタリア鉄道が運行する高速列車「フレッチャロッサ」による新たなサービス



商品発表に関連してイベントのハイライトとなったのは、イタリア鉄道とドイツ鉄道（DB）との直接契約に関する発表で、参加したすべてのGSAからも歓迎されました。この契約により、両社の販売システムとレイルヨーロッパのシステムが直結し、レイルヨーロッパは、ヨーロッパの鉄道網をリードする2社のすべてのチケットをリアルタイムで販売できるようになります。この新たな契約に先立ち、スペイン鉄道（レンフェ）、英国のATOC（列車運行会社の団体）、

アムトラック、カナダ大陸横断鉄道の予約システムは、すでにレイルヨーロッパのシステムと直結しており、リアルタイムでのチケット販売を行ってきました。

DBのマーク・ギーセン インターナショナル セールズ ディレクターは次のように述べています。

「RIDE 2012は、ドイツ鉄道にとって大変有意義なイベントでした。用意された内容は見識的であり、また様々な関係者と交流する貴重な場となりました。我々の直接契約と今後数ヶ月にわたって進められるシステムの連携により、レイルヨーロッパとのより一層強化されたパートナーシップを再認識することができ、大変喜ばしく思います。」

「イベント終了後、鉄道会社とレイルヨーロッパのGSA各社は、両社のビジネスが共に拡大していくことを確信するでしょう。2014年、新たなRIDEで再会しましょう。」と、ピエール・ステファン・オスティは締めくくりました。

レイルヨーロッパは世界最大の鉄道チケットとレイルパスの流通販売網を持ち、世界主要都市に有する総代理店を通して販売を行っています。また、公式サイトではオンライン販売を各地域の言語、通貨で行うなど、地域に根ざしたサービスを提供しています。レイルヨーロッパの商品に関する詳細、鉄道チケットやレイルパスに関するお問い合わせはレイルヨーロッパの商品を扱う旅行代理店までご連絡ください。また、レイルヨーロッパの商品、鉄道チケットおよびレイルパスの予約、購入に関する詳細は、レイルヨーロッパ ジャパンのウェブサイト <http://www.raileurope.jp> をご覧ください。



(*) RIDEに参加したヨーロッパと北米の主な鉄道会社

フランス国鉄 (SNCF) 、フランス
スイス国鉄 (SBB) 、スイス
ドイツ鉄道 (DB) 、ドイツ
イタリア鉄道 (Treitalia) 、イタリア
レンフェ (Renfe) 、スペイン
オランダ国鉄 (NS) 、オランダ
スウェーデン鉄道 (SJ) 、スウェーデン
アムトラック、アメリカ
VIA 鉄道、カナダ

RIDEに参加した国際高速鉄道 運行会社

ユーロスター、タリス、TGV リリア、Societa Viaggiatori Italia、シティーナイトライン、
エリブソス
また、スイストラベルシステム (STS) 、ユーレイルグループ、イタリア・新旅客輸送 (NTV) 、
ATOC (英国列車運行会社の団体) の代表も RIDE 2012 に参加しています。

